

# 全国農業

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

# 新聞

2026年(令和8年)

2月20日 金曜日  
月4回金曜日発行

## 首都圏

## ジビエ普及 熱い思い



滝口さん

【山梨】県ジビエ活用協議会委員としてジビエの普及に携わり、県を代表するハンターとして50年以上の経歴を持つ富士河口湖町の滝口雅博さん(72)。農地利用最適化推進委員としても地域の農業振興に尽力してきた。

### 富士河口湖町の滝口さん

狩猟の世界に足を踏み入れたきっかけは、野生鳥獣による深刻な農作物被害を目の当たりにしたこと。30代で北海道へ渡り狩猟の経験を積んだ後、2009年度には同町のジビエ食肉加工施設の施設長に就任した。徹底した品質管理によ

## 狩猟歴50年超す 加工・料理も



鹿カレーセット

り「やまなしジビエ」の認証を受ける一方で、狩猟技術の普及と捕獲頭数の増加に大きく貢献。これらの活動が高く評価され、23年には農林水産省農村振興局長賞(捕獲鳥獣活用部門・個人)を受賞した。

滝口さんは鹿などの「命をいただくこと」への感謝を常に忘れない。自ら経営する不定休の飲食店「松風」では、その信念に基づいた最高の料理を提供している。一番人気の「鹿カレーセット」は鹿肉入りのスパイスシーナカレーに加え、唐揚げやスモークなど、ジビエの奥深い味わいを存分に堪能できる。その味を求めて県内外から多くの客が訪れるという。

滝口さんは「今後も加工施設を拠点に、ジビエの普及と後継者の育成に力を入れていきたい」と次世代を見据える。

松風への問い合わせは、05555・87・2501まで。